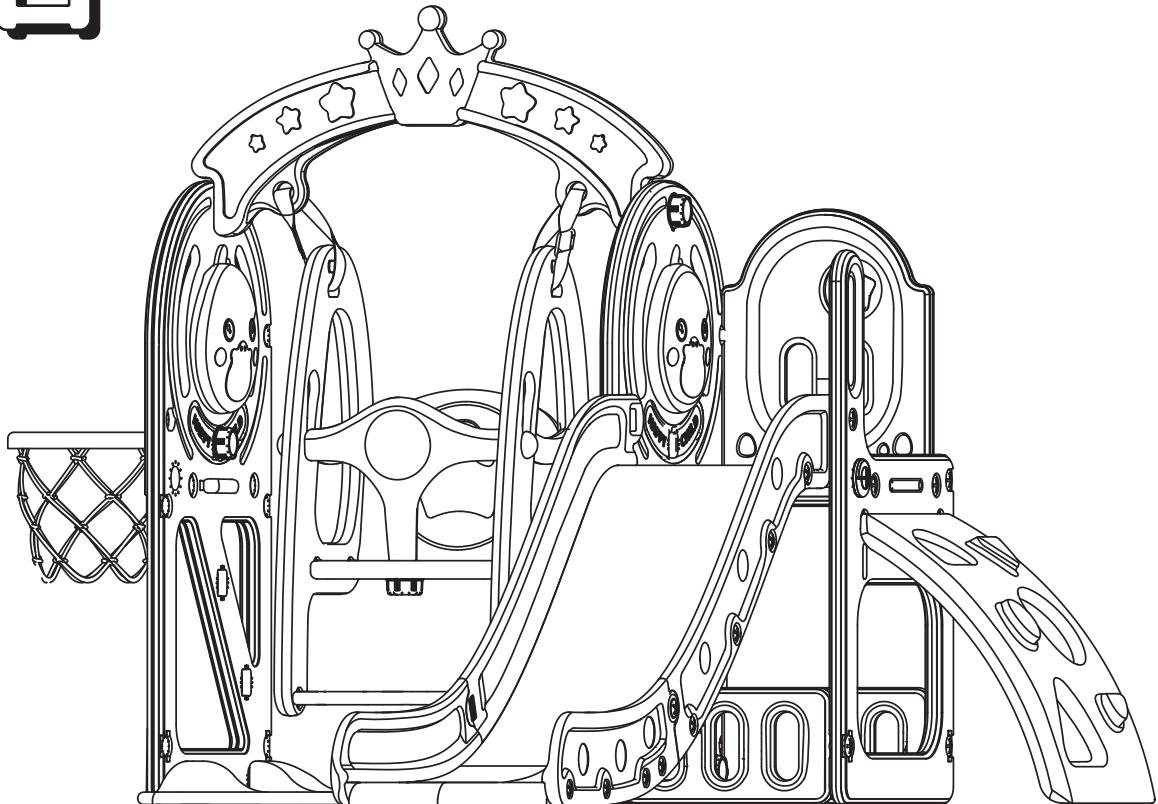


# 取扱・組立説明書

品番

PP311029

## 滑り台



耐荷重：55KG迄

| この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
この商品を正しく安全に使用していただくために、  
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、  
正しくお子様に使用させてください



お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管し、  
必要な時にお読みください。

対象年齢  
**1歳～8歳**



## 注意 保護者の方へ必ずお読みになり本書を保管してください。

(思わぬ事故につながりますので下記を必ずお守りください。)

- 安全のため、破損、変形がある場合は、使用しないでください。
- お子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください。
- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 遊ぶ前には必ず点検を行い、危険のないことを確認してください。
- お子様が遊ぶ際には必ず、完全に組み立てた状態でご使用ください。
- 本品は1歳~8歳のお子様を対象に設計しています。  
それ以外のお子様及び体重65kg以上の方は使用しないでください。
- 周りに危険のないことを確かめてから使用してください。
- 本品は室内用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 階段、縁側、ベランダなど、転倒の恐れのある場所、傾斜のある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 脚立、踏台など、使用目的以外で使用しないでください。
- 靴下などをはいたまま乗ると滑りやすく危険ですので、必ず素足で遊んでください。
- 危険ですので、高いところから本品の上に飛び降りたり、片側に無理に体重をかけたり、揺らしたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の上や階段などから飛び降りたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の下に人がいないことを確認してから遊んでください。
- 危険ですので、滑り台、ブランコや一本の棒などに一度に二人以上乗らないでください。
- 危険ですので滑り台は逆さすべりなど危ない滑り方をしないでください。
- 各部品の取付部の隙間や可動部に指や髪の毛や衣服などを挟まないよう注意してください。
- 組み立て前の部品、外れた部品、壊れた部品は口の中に絶対に入れないとください。窒息や突起物でのどを付いてケガをする恐れがあります。

## △ 使用上のご注意

- 本品は長期使用による劣化・破損の恐れがあります。必ず定期的に点検してください。万一異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 接続部品などに亀裂や破損などがある場合は、使用を中止してください。
- 棒の取り付け、取り外しを繰り返すと、ジョイント部が傷みやすくなりますので、なるべく取り外さないでください。
- 高温・多湿の場所や直射日光が当たる場合での使用や保管は行わないでください。
- 本品を使用する場合は必ず平らな場所に設置してください。
- 乱暴に使用したり、危険な遊び方を絶対にしないでください。
- 商用目的に使用することはできません。
- 傷がつかないように床にシートなどを敷いて行ってください。
- 遊ぶときには、本体などが浮かないようにしてください。床などが傷つく場合があります。
- 遊ぶ前に、取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 取扱説明書で指示されている以外の物は取り付けないでください。
- 指定の組み立て以外の組み立てをしないでください。
- 廃棄の方法：不要になった場合、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

## ○メンテナンス

### 遊ぶ前に

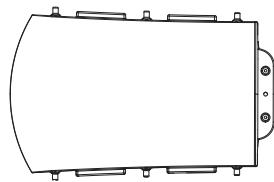
- 各部のボルトの締め付けを確認し、必要に応じて「増し締め」をしてください。破損を防ぐために、締めすぎないでください。
- 各部にガタつきや緩みおよび、変形・ひび割れなどの異常が無いか点検してください。
- ロープ梯子とブランコの繩がしっかりと取り付けられているかどうかを確認してください。
- ブランコの座席やロープを含むすべての可動部品に摩耗・損傷・劣化がないか確認してください。
- 木材の乾燥によって発生する可能性のある破片や亀裂がないか、すべての部品をチェックしてください。

### 定期的に

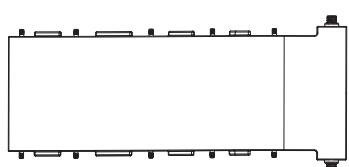
- 木の膨張や伸縮のため、2週間ごとに各部品の安全性をチェックする必要があります。
- 木製部品とロープを一ヶ月ごとに点検してください。木の表面から薄い削りくずが浮き上がり、破片が発生することがあります。

# 部品明細

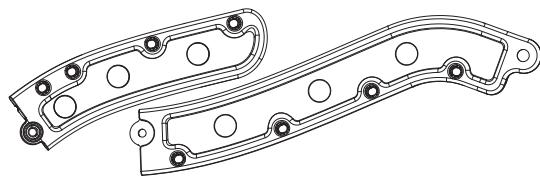
段ポールの中には下記の部品が入っています開封してから、部品類の数を確認したうえ、組み立て作業を行ってください。欠けている場合、こちらまでご連絡ください。



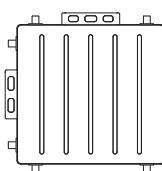
スライド台（下部）A×1



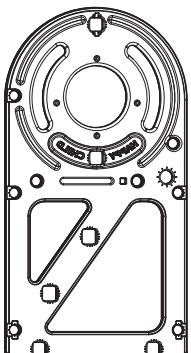
スライド台（上部）B×1



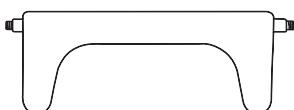
ハンドルセットC×2(左右2つずつでセット)



底面パネルD×2



側面パネルE×2



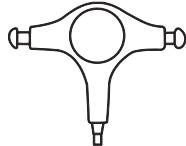
土台G×2



アヒルカバーH×2



羽毛I×2



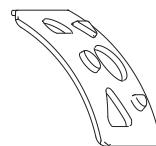
チャイルドガードJ×1



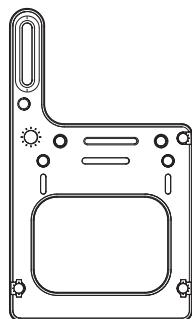
座席K×1



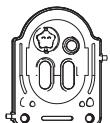
側面パネルL×2



ジャングルジムM×1



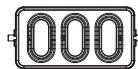
側面パネルN×1



正面パネルO×1



バスケット網×1



正面パネルQ×2



ネジB×8



角カン×2



ベルト×2



ナットa×7



ふたb×2



ナットc×2



ナットd×2



十字ナットe(小)×22



十字ナットf(大)×16



ナットg×2



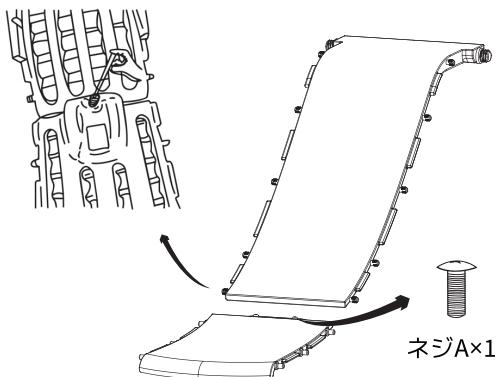
ナットh×1



スパナi×1

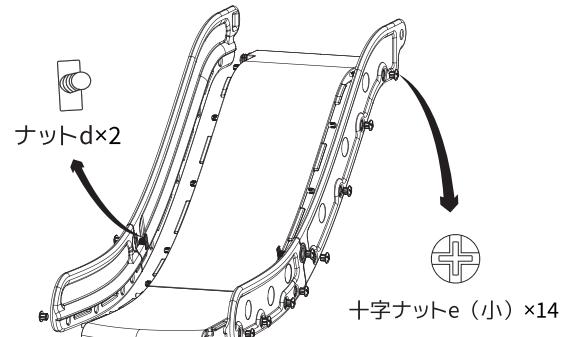
# 組み立て方

- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 二人以上で組み立てることをお勧めします。



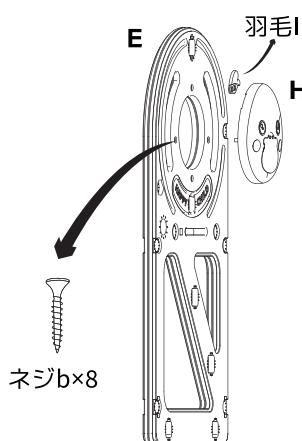
STEP-1

滑り台(上部)の穴位置に滑り台(下部) のダボを合わせるように、滑り台(下部)を滑り台(上部)に載せ、ネジax1を締めて、滑り台を固定します。



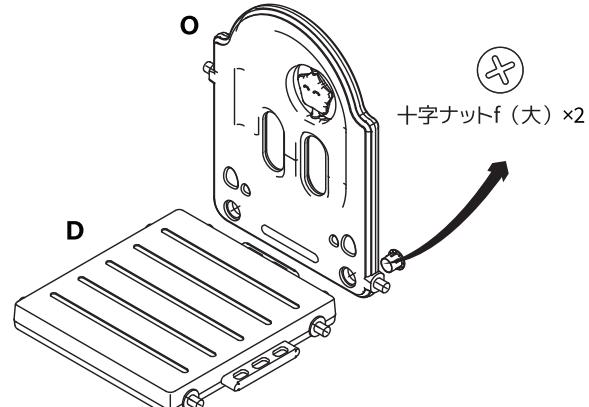
STEP-2

ナットd×2を締めて、手すりCの上部と下部を連結します。その後、十字ナット (小) ex14で手すりを滑り台に取り付けます。



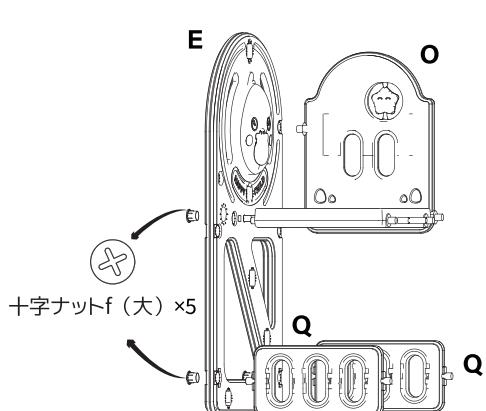
STEP-3

羽毛I×2のボタンをアヒルカバー×2の穴に差し込みます。ネジbx8を締めて、アヒルカバー×2を側面パネルE×2に取り付けます。



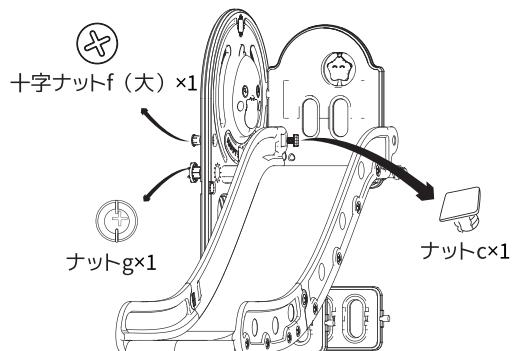
STEP-4

底面パネルDのボタンを正面パネルOの穴に合わせて、十字ナットf (大) ×2で締め付けます。



STEP-5

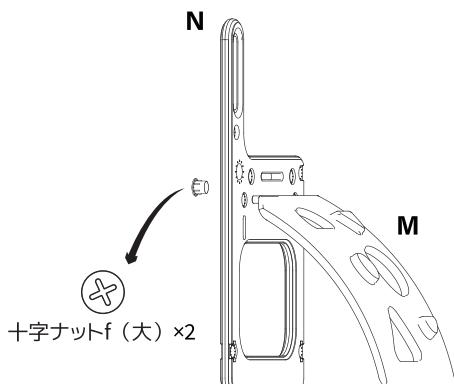
正面パネルQ×2のボタンを側面パネルEX1の穴に合わせて、十字ナットf (大) ×2で締め付けます。そして、底面パネルDと正面パネルOのボタンを側面パネルEX1の穴に合わせて、十字ナットf (大) ×3で締め付けます。



### STEP-6

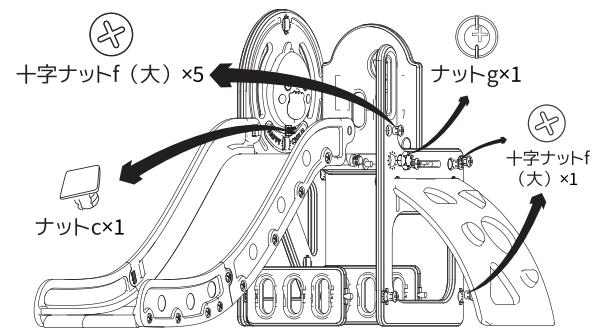
滑り台の中部のボタンを側面パネルEの穴位置に合わせてから、ナットgx1で固定します。

滑り台の上部の穴を側面パネルEの穴位置に合わせてから、十字ナットf (大) x1とナットcX1で取り付けます。



### STEP-7

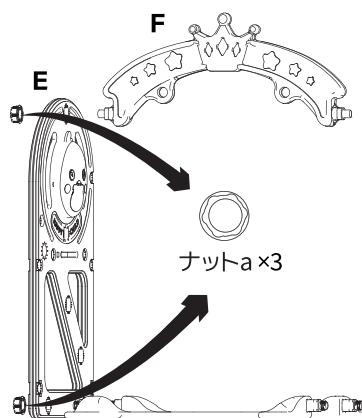
ジャングルジムのボタンを側面パネルNの穴に合わせて、十字ナットf (大) x2で締め付けます。



### STEP-8

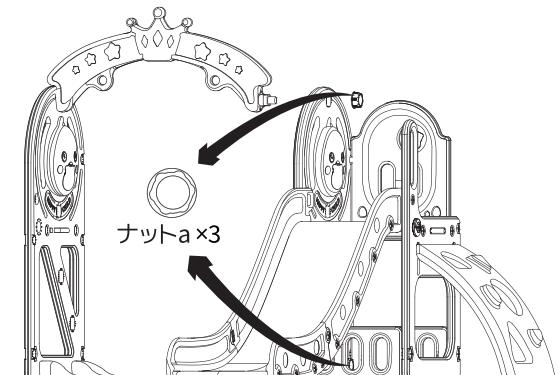
正面パネルO、滑り台、底面パネルDと正面パネルQのボタンを側面パネルNの穴に合わせて、十字ナットf (大) x5で締め付けます。

十字ナットf (大) x1、ナットcX1、ナットgx1を締めて、滑り台を側面パネルNに取り付けます。



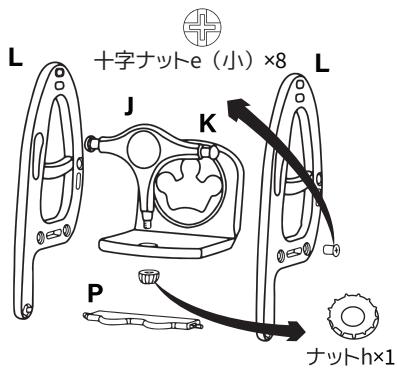
### STEP-9

土台G x 2とクラウンのボタンを側面パネルEの穴に合わせて、ナットax3締め付けます。



### STEP-10

土台G x 2とクラウンのボタンを側面パネルEの穴に合わせて、ナットax3締め付けます。



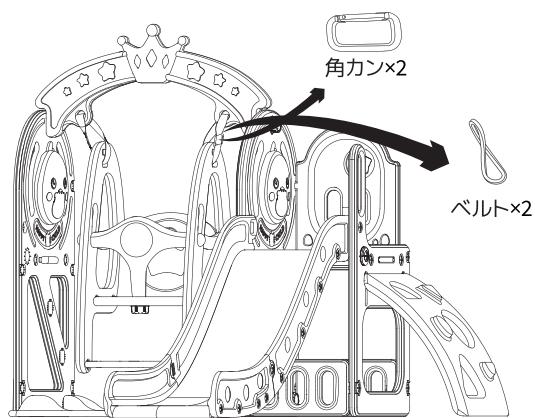
### STEP-11

チャイルドガードと座席を合わせて、ナットh×1で締め付けます。  
チャイルドガードを側面パネルLに挿入して下に押して引っ掛けます。

座席も側面パネルLに合わせて、十字ナット（小）e×3で締め付けます。

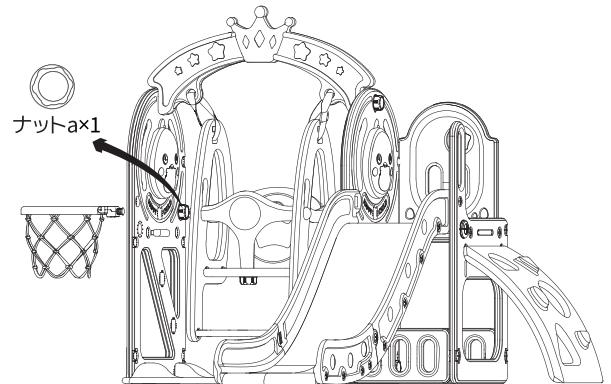
ペダルと側面パネルLを合わせて、十字ナット（小）e×1で締め付けます。

反対側の側面パネルLは上記の手順を繰り返します。



### STEP-12

ベルトx2は角カンx2を通してクラウンとブランコの穴を通して接続します。



### STEP-13

バスケット網をバスケットゴールに取り付けてから、  
ナットax1でバスケットゴールを側面パネルEに取り付けます。

